

関係者各位

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・准教授

山下 正

研究データの二次利用につきまして(情報公開)

このお知らせは、「関西に居住する在日ベトナム人の新型コロナウイルス感染症流行による生活の変化とそれによる鉄欠乏性貧血を中心とする健康問題への影響:年間の前向き観察研究」(公立大学法人神戸市看護大学研究倫理審査委員会承認番号第 20124-05 号)に関して、2021 年 9 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日にオンライン調査へご協力いただいた皆様に、データの二次利用についてお知らせするものです。
本利用を希望されない場合は、研究責任者までお申し出ください。

1. 倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査と研究機関長の許可を受けて実施しています。なお、当初のデータ収集は神戸市看護大学倫理審査委員会の承認の下で実施されました。

2. 研究組織

研究代表機関

・山下 正 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 地域健康創造看護学分野 准教授

共同研究機関

・上里 彰仁 国際医療福祉大学 基礎医学研究センター 教授

・錫谷 研 福島県立医科大学 会津医療センター 助教

・早川 茜 東京都立松沢病院 精神科 医員

・Pham Nguyen Quy 京都民医連中央病院腫瘍内科 医長

・加藤 憲司 神戸女子大学看護学部 教授

3. 研究の目的・意義

本研究の目的は、新型コロナウイルス感染症(COVID 19)の流行が在日ベトナム人の健康状態や医療アクセスに与えた影響を、2021 年 9 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日に収集された個人情報を含まないデータを用いて経年的に明らかにすることである。

本研究では、主観的健康観や精神的健康、医療機関の受診状況などの変化に加え、それに関連する社会的孤立、言語的・制度的障壁、経済的困難、家族構成、ソーシャルサポート状況など多面的な要因を分析対象とする。

これにより、COVID-19 流行期における在日ベトナム人の健康上の課題を包括的に把握し、今後の多文化共生社会における移民支援・健康支援体制の整備に資する基礎的エビデンスを提供することを目指す。

4. 研究実施期間

研究機関長の実施許可日から 2026 年 12 月 31 日までです。

5. 対象となる情報の取得期間

「関西に居住する在日ベトナム人の新型コロナウイルス感染症流行による生活の変化とそれによる鉄欠乏性貧血を中心とする健康問題への影響：年間の前向き観察研究」(公立大学法人神戸市看護大学研究倫理審査委員会承認番号第 20124-05 号)において、2021 年 9 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日にかけて実施された無記名自記式質問紙調査の結果を対象とする。

6. 情報の利用目的・利用方法

当時収集された調査項目を用いて、健康状態・心理状態・生活習慣などの関連性を検討します。解析は京都大学の管理する環境のみで行い、データはアクセス制限下で適切に管理します。

7. 利用する情報の項目

当時の無記名調査で収集された 個人情報を含まないデータ を用います。主な項目は以下のとおりです。

- 属性(年齢、性別、居住地域など)
- 生活習慣・健康習慣
- 医療受診歴
- 主観的健康観
- 食行動
- ソーシャルサポート
- COVID-19 関連の不安・生活変化
- 心理尺度

氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の個人を特定できる情報は一切含まれていません。本データを用いて個人を識別することはできません。

8. 利用を開始する予定日

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けた後、京都大学大学院医学研究科長の実施許可日以降に利用開始します。

9. 情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

研究責任者: 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 地域健康創造看護学分野

准教授 山下 正

10. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

データは無記名で収集されており、研究対象者を特定することはできません。このため、個々のデータの削除を行うことはできませんが、お申し出があった場合には、以後の解析および利用から除外する方針とします。

11. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

研究に関する資料の閲覧を希望する場合は、研究責任者へお問い合わせください。

12. 研究資金・利益相反

本研究は京都大学大学院医学系研究科人間健康科学系専攻地域健康創造看護学分野運営費より遂行します。また、本研究において利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

13. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

(1) 本研究に関する問い合わせ先

山下 正 (研究責任者、情報管理責任者)

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 地域健康創造看護学分野

E-mail: yamashita.tadashi.3w@kyoto-u.ac.jp

(2) 京都大学の相談窓口

京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

(Tel) 075-753-9301 (E-mail) 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp